



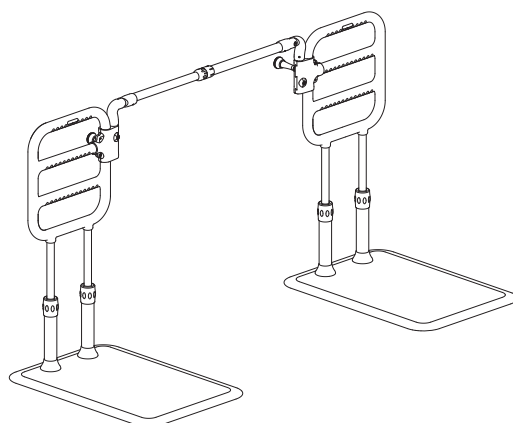
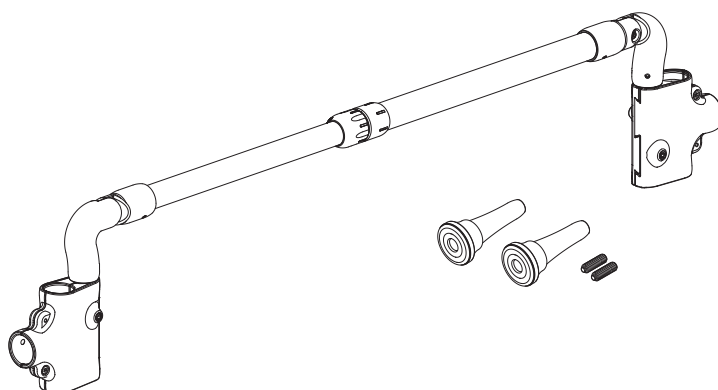
# 伸縮 つながるくん<sup>®</sup>

## メンテナンスマニュアル

品番

**CKM-E**

- ！ 安全に関する表示 ..... 2
- 1. メンテナンスの目安 ..... 2
- 2. メンテナンス方法 ..... 3
- 3. 消毒方法 ..... 6
- 4. 保管方法 ..... 6
- 5. メンテナンス部品表 ..... 7



**お買い上げありがとうございます。**





販売店様

このメンテナンスマニュアルを必ずお読みになり大切に保管してください。

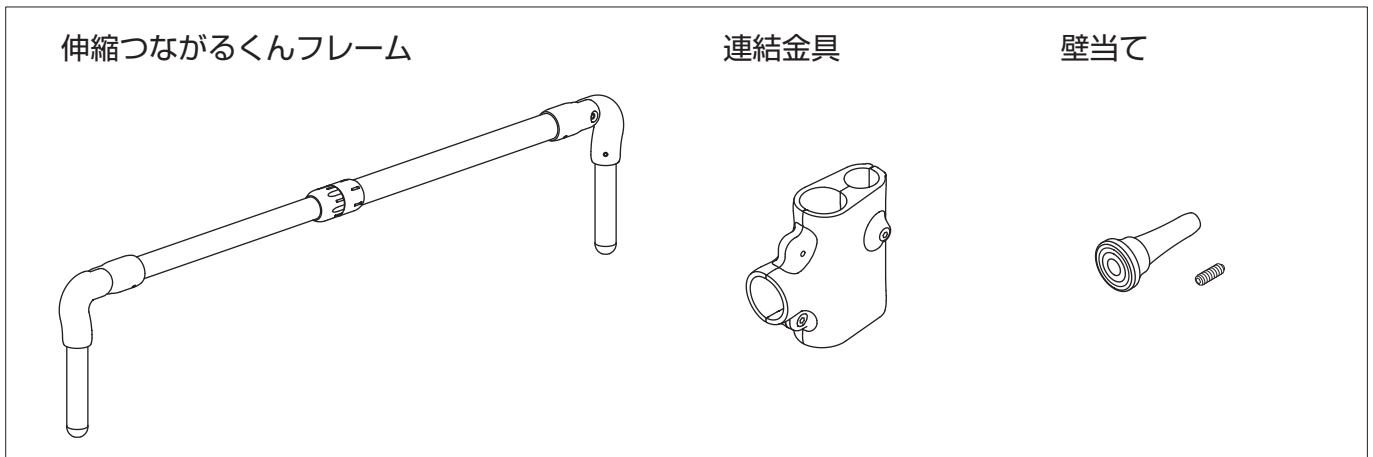
※本書で「サムリング」と表現している部分は、特にことわりを記載している場合を除き、弊社商品「たちあっぷサムリング」を指します。

## ！安全に関する表示

※いずれも安全に関する内容ですので必ず守ってください。

 <b>警告</b>	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。	 <b>禁止</b>	してはいけない内容です。
 <b>注意</b>	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。	 <b>必ず守る</b>	必ず守っていただく内容です。

# 1. メンテナンスの目安





● 対処方法は「2. メンテナンス方法」をご確認ください。

場 所	状 態	対 処 方 法 (「2. メンテナンス方法」参照)
全体	汚れ	[1] 拭き取り
	塗装面に傷がある	[5] 塗装面の補修
	連結金具を締め付けてもガタつきがある	[2] ネジのゆるみ点検 [3] 部品交換
伸縮つながるくん フレーム	伸縮つながるくんフレームの変形	[3] 部品交換
	深い傷、欠け、亀裂	[3] 部品交換
	錆	[4] 錆の除去
連結金具	ネジがスムーズに回らない	[3] 部品交換
	連結金具がうまく噛み合わない	[3] 部品交換
壁当て	ネジがスムーズに回らない	[3] 部品交換
	プラスチック部品の破損	[3] 部品交換

## 2.メンテナンス方法

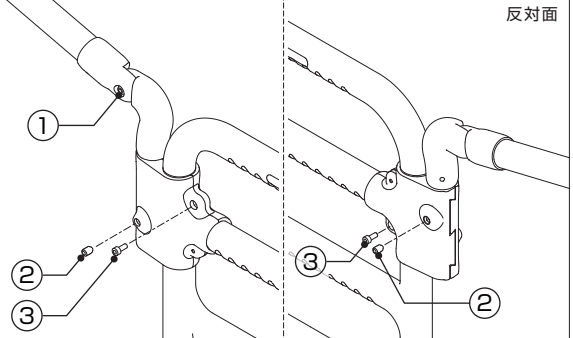
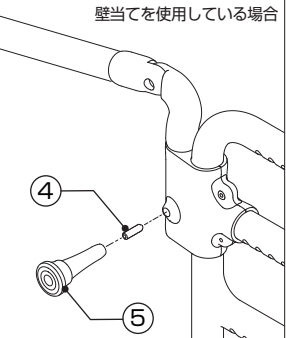
### [1] 拭き取り


- 水か中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭いてください。

<b>⚠ 注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>酸性・アルカリ性洗剤は使用しない。</b> 錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。必ず中性洗剤を使用してください。</li> <li>● <b>シンナー・ベンジンなどは使用しない。</b> 変質して破損するおそれがあります。</li> <li>● <b>たわしや磨き粉などで磨かない。</b> 傷がつくおそれがあります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>直射日光は避けて、陰干しする。</b></li> </ul>

### [2] ネジのゆるみ点検



- 必要工具：六角レンチ（対辺 4 mm）
- 下図の①～④のネジが指定締付けトルクで締め付けられていること、⑤の壁当てが締め込まれていることを確認してください。ネジがゆるんでいる場合は、指定締付けトルクで締め付けを行ってください。
- 全てのネジ・壁当てを締め付けてもガタつきがある場合は、部品に変形や深い傷、亀裂がないか確認し、「[3] 部品交換」を行ってください。

 反対面	 壁当てを使用している場合	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">締付けトルク</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>角度固定ネジ (M6×20) 4.0N・m {41kgf・cm}</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>六角トメネジ (M8×10) 2.0N・m {20kgf・cm}</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>六角ネジ (M5×12) 2.0N・m {20kgf・cm}</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>壁当てネジ (M8×25) 2.0N・m {20kgf・cm}</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>壁当て ※手で奥までしっかり締め込む</td> </tr> </tbody> </table>	締付けトルク		①	角度固定ネジ (M6×20) 4.0N・m {41kgf・cm}	②	六角トメネジ (M8×10) 2.0N・m {20kgf・cm}	③	六角ネジ (M5×12) 2.0N・m {20kgf・cm}	④	壁当てネジ (M8×25) 2.0N・m {20kgf・cm}	⑤	壁当て ※手で奥までしっかり締め込む
締付けトルク														
①	角度固定ネジ (M6×20) 4.0N・m {41kgf・cm}													
②	六角トメネジ (M8×10) 2.0N・m {20kgf・cm}													
③	六角ネジ (M5×12) 2.0N・m {20kgf・cm}													
④	壁当てネジ (M8×25) 2.0N・m {20kgf・cm}													
⑤	壁当て ※手で奥までしっかり締め込む													

<b>⚠ 注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ネジは指定締付けトルク値以上で締め付けない。</b> 破損するおそれがあります。</li> </ul>

### [3] 部品交換

- メンテナンス部品は「5. メンテナンス部品表」をご確認ください。
- 部品交換の方法は「たちあっぷ サムリング オプション品 伸縮つながるくん 取扱説明書」をあわせてご確認ください。

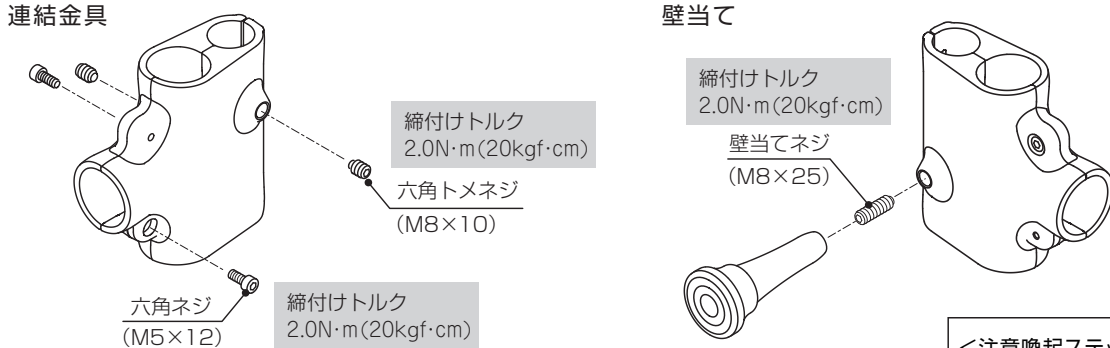
<b>⚠ 注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ネジは指定締付けトルク値以上で締め付けない。</b> 破損するおそれがあります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>部品交換を行う際は、指定部品を使用する。</b></li> <li>● <b>部品交換を行った際は、使用前にガタつき・ネジのゆるみ・締め忘れがないことを必ず確認する。</b></li> <li>● <b>定期的にガタつき・ネジのゆるみ・部品の破損がないことを確認する。</b></li> </ul>

### ① 連結金具を締め付けてもガタつきがある

「サムリング伸縮つながるくん」が正しく取り付けられているか、両端の「サムリング」にネジのゆるみやガタつきがないかを確認してください。  
異常がない場合、伸縮つながるくんフレームや連結金具が変形・破損している可能性があります。適切に部品交換を行ってください。

### ② ネジがスムーズに回らない

ネジ山が潰れている可能性があります。六角トメネジ、六角ネジ、連結金具のうち異常のある部品を交換してください。壁当てを使用している場合、同様にネジ山が潰れている可能性があります。壁当てネジの交換をしてください。



### ③ 連結金具がうまく噛み合わない

連結金具が変形している可能性があります。異常のある連結金具部品を交換してください。

### ④ 伸縮つながるくんフレームの変形、構成部品の外れ、深い傷・亀裂、壁当て本体の破損

本製品を新品と交換してください。

### ⑤ 注意喚起ステッカーの注意内容が見づらい

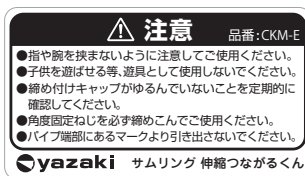
<注意喚起ステッカー貼付位置図>を参考にして、新しいステッカーに貼り替えてください。

つながるくん注意喚起ステッカー (2種)

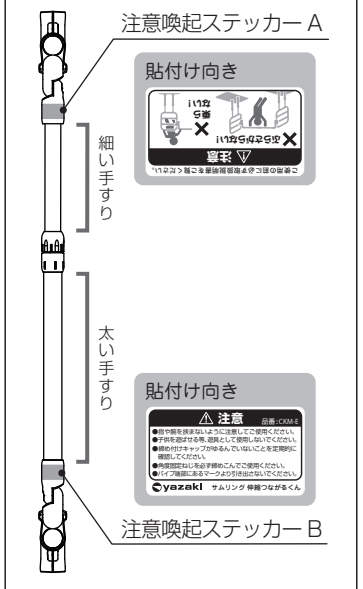
注意喚起ステッカー A



注意喚起ステッカー B



<注意喚起ステッカー貼付位置図>



## 注意



●注意喚起ステッカーを貼り替える際は、可動部やネジ部に被らないように貼付位置と向きに注意する。

### ⑥ 六角トメネジ / 壁当てネジの交換の目安について

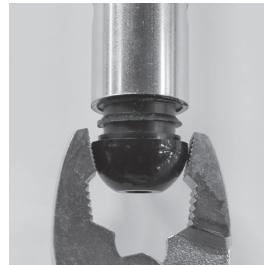
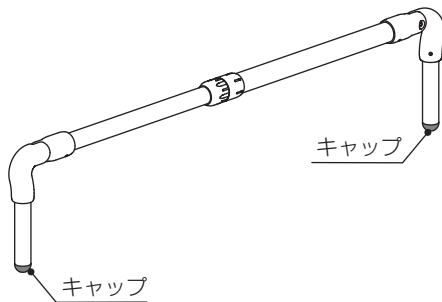
ネジ先端部の樹脂は、繰り返しの締め付けにより徐々につぶれていきますが、性能上の問題はありません。ただし、樹脂部分が割れたり、樹脂が薄くなり金属部が露出している場合はネジを交換してください。



## キャップの交換方法

● 必要工具：ラジオペンチまたはプライヤーなど

- ①ラジオペンチやプライヤーなどを使い、フレーム端部についているキャップを掴みます。
- ②掴んだキャップを回転させながら引っ張ると抜けてきます。
- ③新しいキャップを差し込み、ゴムハンマーなどで軽く叩きながら奥まで押し込みます。
- ④フレーム端部とキャップに隙間がないことを確認してください。



ラジオペンチ等でキャップを回転させながら引っ張る。



フレームとキャップに隙間がないことを確認する。

## [4] 錆の除去（伸縮つながるくんフレームめっき部）

- 必要工具：紙やすり（耐水性）（推奨粒度：＃600以上）
  - （1）紙やすりを使用しやすい大きさに切ってください。
  - （2）切った紙やすりで錆を取り除いてください。
- 粒度の粗いやすりを使用すると表面が傷になるおそれがあります。
- 同じところを磨き続けると、その部分だけが軽く陥没することになりますので注意してください。

## [5] 塗装面の補修

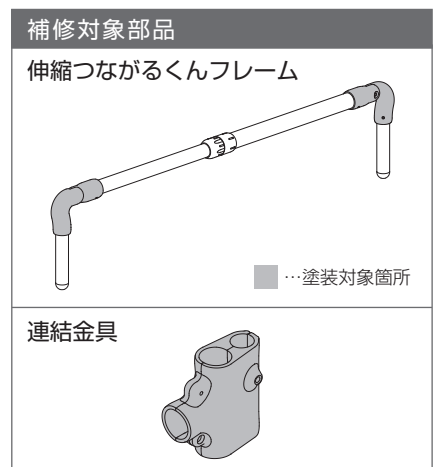
汚れ・油をよく拭き取り、専用の補修用スプレーで補修してください。

- 用意するもの：たちあがら サムリング 補修用スプレー（CKM-BG OW 1缶）
- ※ 専用の補修用スプレーの詳細は「5. メンテナンス部品表」を参照してください。
- ・ 塗膜の形成は水分の蒸発に左右されますので、乾燥時の雰囲気（気温、湿度等）の影響を大きく受けます。
- ・ 低温化、および、高湿度下では、溶剤系塗料に比べて乾燥に時間がかかります。  
乾燥の目安…普通時（20℃）：約 20 分、冬季（5℃）：約 30 分  
推奨使用環境…5℃～30℃、湿度 80% 以下
- ・ 本スプレーは低温化で凍結します。一度凍結した塗料は変質し、再溶解しても使用することはできません。
- ・ 本スプレーはフロンガスやトルエン、メタノール、酢酸エチル等の有害物質を使用しておりません。

※伸縮つながるくんフレームには注意喚起ステッカーを貼っています。

塗装の際はステッカーをマスキングするか、剥がして塗装し再度ステッカーを貼り直してください。

（ステッカーの貼付けは「[3] 部品交換」の「④注意喚起ステッカーの注意内容が見づらい」をご確認ください）





<b>⚠ 注意</b>	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 塗装面を補修する際は、屋外または換気の良い場所で行う。 密閉された作業場で行う場合は、換気装置を設け、塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。</li> <li>● 補修用スプレーの容器ラベルをよく確認し、作業する。</li> </ul>

### 3.消毒方法

- 消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。
- アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。消毒後は、仕上げに水拭きをしてください。
- この製品に使用している素材の物性を考慮した消毒方法を選択してください。
- 塩素系の消毒液を使用する場合は、使用する消毒液の使用方法及び使用上の注意に従い、希釈して使用し、仕上げに水拭きをしてください。

(参考:次亜塩素酸ナトリウム6%水溶液なら120倍～300倍程度に希釈)

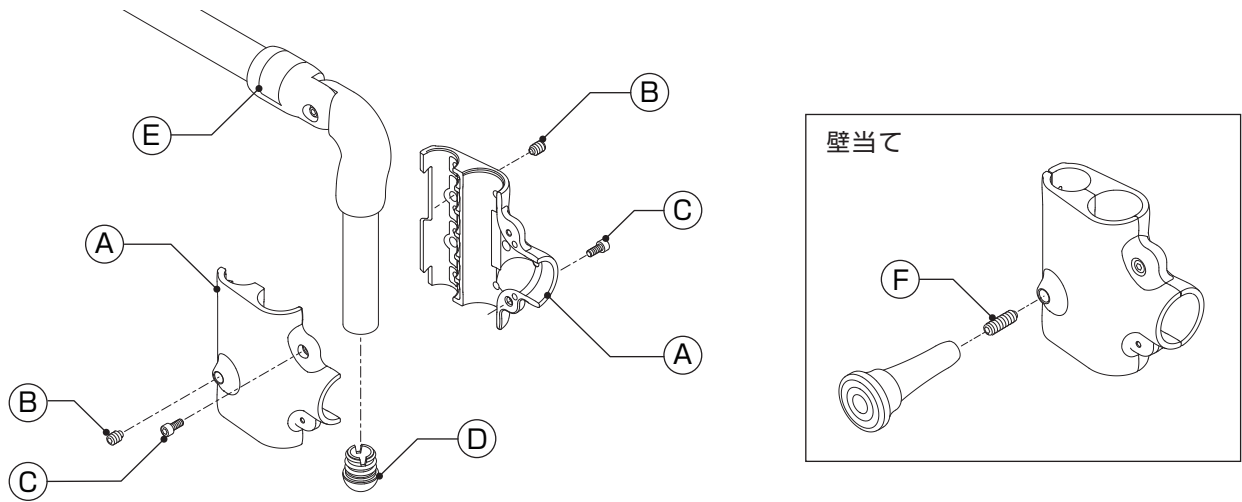
⚠ 注意	
 禁止	● オゾンガス・ホルムアルデヒドガスは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。
 必ず守る	● アルコール系の消毒液や逆性石鹼、塩素系の消毒液が付着した場合は水拭きをし、製品表面に消毒液が残らないようにする。 錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。

### 4.保管方法

- 製品は直射日光を避けて、乾燥した常温の室内に保管してください。

⚠ 注意	
 必ず守る	● 直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管する。 高温多湿の場所で保管すると変形、結合部はずれの原因になります。

# 5.メンテナンス部品表



記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
A	サムリング 連結金具	CKM-KA	 ネジは付属しません	アルミ合金	1セット
B	つながるくん 六角トメネジ	CKM-EB M8×10 10個		ステンレス プラスチック	10本
C	かいじょくん 六角ネジ	CKM-KC M5×12 10個		ステンレス	10本
D	たちあっぷ サムリング 穴付きキャップ	CKM-F3 10個		プラスチック	10個
E	つながるくん 注意喚起ステッカー (2種)	CKM-ES 10個		プラスチック	10セット
F	つながるくん 壁当てネジ	CKM-EG M8×25 10個		ステンレス プラスチック	10本
—	たちあっぷ サムリング 補修用スプレー	CKM-BG OW 1個	 色：オフホワイト	アクリル水性塗料	1本 (300ml)
—	六角レンチ (対辺4mm)	CKA-MH 4M 5個		スチール	5本

※製品の仕様等は、予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

## ● 矢崎化工株式会社

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

■ 北海道支店 福祉介護課  
〒072-0007 北海道美唄市東 6 条北 8-2-1  
TEL 0126-63-4285

■ 神奈川支店 福祉介護課  
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4  
TEL 0463-81-4315

■ 九州支店 福祉介護課  
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1  
TEL 0948-72-0310

■ 仙台支店 福祉介護課  
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280  
TEL 022-382-2145

■ 名古屋支店 福祉介護課  
〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池 48-2  
TEL 0568-67-0111

介護支援ページ  
*kaigo-web*  
<https://www.kaigo-web.info/>



■ 関東支店 福祉介護課  
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88  
TEL 0276-38-4562

■ 大阪支店 福祉介護課  
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1  
TEL 072-672-8440

■ 東京支店 福祉介護課  
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3  
TEL 04-2944-7113

■ 広島支店 福祉介護課  
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17  
TEL 0829-36-1111

26032603

DW-345-00